

## 【小規模吊橋指針・同解説】

【A5判 161頁 本体価格 4,200円】

昭和59年4月10日初版第1刷発行

平成20年8月5日第6刷発行

小規模吊橋指針は、「橋、高架等の技術基準について—小規模吊橋指針—」（昭和59年2月2日都市局街路課長・道路局企画課長）として通達されました。本書は、この指針の適切な運用に資するために指針作成の意図等を解説したものであります。

### 目 次

1章 総 則	1
1.1 適用の範囲	1
1.2 設計および施工の基本	1
2章 設 計 一 般	3
2.1 建築限界	3
2.2 幅 員	3
3章 荷 重	5
3.1 荷重の種類	5
3.2 荷重の組合せ	5
3.3 死 荷 重	6
3.4 活 荷 重	6
3.5 風 荷 重	12
3.6 温度変化の影響	12
3.7 地震の影響	12
3.8 雪 荷 重	13
3.9 施工時荷重	14
4章 許容応力度等	15
4.1 一 般	15
4.2 構造用鋼材等の許容応力度	16
4.3 コンクリートの許容応力度	17
4.4 木材の許容応力度	17
4.5 鋼材の最小板厚	18
4.6 部材の最長比	18
4.7 部材の連結	18
5章 ケーブル等	21
5.1 ケーブル、ハンガーおよび耐風索	21
5.1.1 ケーブルの種類	21
5.1.2 ハンガーの種類	23
5.1.3 耐風索の種類	23
5.1.4 ワイヤ	23

5.15	ロープのヤング係数	24
5.2	ロープの許容値	24
5.3	定    着	25
5.4	サ    ド    ル	30
5.5	ケーブルバンド	31
<b>6章</b>	<b>塔</b>	<b>32</b>
6.1	一    般	32
6.2	塔の形式	32
6.3	鋼製塔の応力照査	33
6.4	鉄筋コンクリートの塔の応力照査	33
6.5	サドル取付け部の補強	34
<b>7章</b>	<b>アンカー</b>	<b>35</b>
7.1	一    般	35
7.2	重力式アンカーブロックの安定	35
7.3	アンカー用金具	36
<b>8章</b>	<b>吊構造部</b>	<b>38</b>
8.1	一    般	38
8.2	縦    げ    た	42
<b>9章</b>	<b>床    版</b>	<b>44</b>
9.1	一    般	44
9.2	木    床    版	44
9.3	鉄筋コンクリート床版	45
9.4	鋼製床版	45
9.5	地    覆	45
<b>10章</b>	<b>その他構造細目</b>	<b>47</b>
10.1	耐    風    索	47
10.2	支    承	48
10.3	ハンガーと床組またはけた（床組等）との取付け	48
10.4	高    欄	49
<b>11章</b>	<b>防    食</b>	<b>50</b>
11.1	防錆および防腐	50
11.2	防水上の配慮	50
<b>12章</b>	<b>施    工</b>	<b>52</b>
<b>13章</b>	<b>管    理</b>	<b>53</b>
<b>14章</b>	<b>記    録</b>	<b>56</b>
14.1	橋梁台帳	56
14.2	橋    歴    板	56
付録一1	小規模吊橋設計計算例（1）	57
付録一2	小規模吊橋設計計算例（2）	117
付録一3	ロープの規格	145